

◆編集後記◆

春は卒業，入学，就職など人生の節目の季節である。

当研究所でも7名が退職し，事務官も含め11名の新人が入ってきた。入所して2～3ヵ月は新人とわかるが，半年もすると職場にとけ込んで研究者の卵になる。

当年3月には，入所して1～3年目の若手研究者による第1回若手研究者の研究発表会が，発表15分，質問15分で行われた。初歩的な質問からイジ悪な質問まで，活発な討議が行われたが，日頃他部門との技術的な交流が少ない研究所員にとって，歓迎すべきことであった。今後いっそう活発になるよう希望する。

4月に入所した新人も，このようなトレーニングを経て，やがて立派な論文を月報に投稿してくれることを期待する。

(小林，根岸)

編集幹事会

幹事長	星 清		
幹事	小笠原 章	小林 信也	根岸 正充
	大沼 秀次	堺 孝司	野並 光昭
	川村 和幸	西村 豊	谷野 賢二

開発土木研究所月報
No.479 1993年4月
平成5年4月20日 発行

発行所 北海道開発局開発土木研究所
062 札幌市豊平区平岸1条3丁目
TEL 841-1111(代表)
FAX 824-1226

印刷所 株式会社 日栄舎
札幌市白石区菊水1条2丁目
TEL 811-6161(代)